



## クラスの様子【2月号】



ひよこ・りすぐみ 今月の目標

体調面に気をつけながら、戸外や室内でのびのびと楽しく過ごす。

1月、暖かい日は外に出て遊びました。西の広場では“自分のしたいこと”を自ら選び、砂場や芝生の山、固定遊具を楽しむ子がいました。

お友達と一緒に遊ぶことも増えてきて、楽しい時間を共有し、遊びを展開させている場面もありました。外の活動のための準備も、ひとりひとりのペースで頑張っていました。帽子を被る、上着を着る、靴を履く。まだまだしてもらいのを待っている子もいますが、自分でしようとするお友達の姿を見て“自分もやってみよう”という子もいます。スムーズにできないと嫌になってしまう子もいますが、今後とも、一人ひとりの思いに寄り添いながら、“やってみよう”という思いを大切にし、見守り、援助していきたいと思えます。

室内遊びの中では、ハイハイや伝い歩きをする子ども達も、自分の興味のあるものを目指して進み、取りに行き遊んだり、大きいお友達の中に入って行く姿がありました。周りの様子をジッと見ている姿を見ていると、刺激を受けているのを感じます。

2月には、ひよこぐみにお友達が1人入ります。これからも、一日一日、体調に気をつけながら過ごすしていきたいです。(伊達)



うさぎぐみ 今月の目標

友だちとみんなで一緒にいること、やることの楽しさを味わう。

寒さが一段と増す時期となりました。感染症、風邪やインフルエンザなど心配なことも多い中、子どもたちの元気な声と笑い声にパワーをもらいます。年末のクリスマスのプレゼントをみんなが揃った時に遊ぼうよと言ってくれた子どもの声があり、それが叶いました。みんなでサンタさんからのプレゼントを喜ぶことができ、その電車コーナーは、いつもお友だちが集まって線路をつなぎ遊びが広がっています。今回のことのように、自分のことだけではなく相手のことも考えられるようになってきている子どもたちの成長が何よりも嬉しく思いました。

そんな子どもたちと、生活発表会ではうさぎ組になって過ごしてきたことを”おおきなさつまいも”として、”おおきなかぶ”のおはなしに見立てて表現したいと思えます。春の種まきから水やり、日々のお集まりのように返事をしたり、給食のメニューの食材を栄養素の種類別に(赤・黄・緑)と知ったり〈子どものイメージで本来の栄養素とは違う物も中にはあります…〉さつまいも収穫の時につるでつなひきをしたことなどを思い出しながら楽しく一年間を振り返れるような発表会になればいいと思っています。子どもたちだけではなく私達もドキドキしていますが、おもいっきり楽しんで過ごしたいと思えます。(矢下)



## 幼児棟 今月の目標

感染症等に留意し、手洗いうがいをしっかりする。

2023年の年が明け、はや1ヶ月。下旬には最強寒波も到来し、雪遊びを楽しみました。雪が降り積もる中、雪だるまを作ったり鎌倉作りに挑戦したり、そり滑りや雪合戦をしたり、、、おうちでする雪遊びとは比にならないくらいのダイナミックさだったのではないかと感じています。子どもたち VS 保育士の雪合戦では子どもたちの体力の無限さを思い知らされました。自分で着替えを用意し自分で着替え、衣服の着脱もほとんどの子が1人でできるようになっていました。連日発表会の取り組みを頑張っている子どもたちにとっては良い息抜きになったのではないかと思います。

そしてもう来週には生活発表会。各年齢の劇を見せ合いながら少しずつ気持ちを高めています。色々なダンスを覚えて踊って、音楽に合わせて身体を動かすことの楽しさを知った年長さん。年少さんや年中さんの中にもダンスが好きな子が多く、年長さんの姿を見て真似する子もたくさんいました。今回の生活発表会ではそんな身体を動かすことが大好きなみんなに最後に1曲ダンスをします。見様見真似で踊る年少さん、すぐに覚えてうまくリズムをとりながら踊る年中さん、やる時はやる、ピシッと頑張る年長さん。みんなとってもかわいいしかっこいいです。楽しみにしててください！！(倉田)

